

## 戦後俳句を聞く (1) ～坪内稔典と片言の力～

昭和から平成へ。戦後俳句から、現代の俳句へ。

俳句の可能性をひろげてきたトップランナーたちに、その歩みを聞く。

第一弾は、正岡子規研究やユーモアあふれるエッセイでも知られる坪内稔典氏。俳句史と切り結び、軽やかな口語俳句で魅了する、坪内氏の原点を探る。

日時：2018年12月23日(日) 13時30分～

会場：柿衛文庫講座室

参加費：無料

参加申込：[seinenbu@kangempai.jp](mailto:seinenbu@kangempai.jp) までお申し込みください



### 坪内稔典 (つぼうち・ねんてん)

昭和19年(1944)愛媛県伊方町生まれ。本名稔典(としのり)。俳人。現在、公益財団法人柿衛文庫理事長。京都教育大学・佛教大学名誉教授。「船団の会」代表。著書に『正岡子規一言葉と生きる』『俳句の向こうに昭和が見える』『カバに会う』『季語集』など多数。

聞き手／久留島元・野住朋可(関西現代俳句協会青年部)



公益財団法人柿衛文庫 案内図  
(兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20)

阪急伊丹駅より東へ徒歩9分・JR伊丹駅より西へ徒歩7分  
阪急バス伊丹中央停留所下車北へ徒歩2分  
伊丹市立宮ノ前地下駐車場(有料)をご利用下さい。

